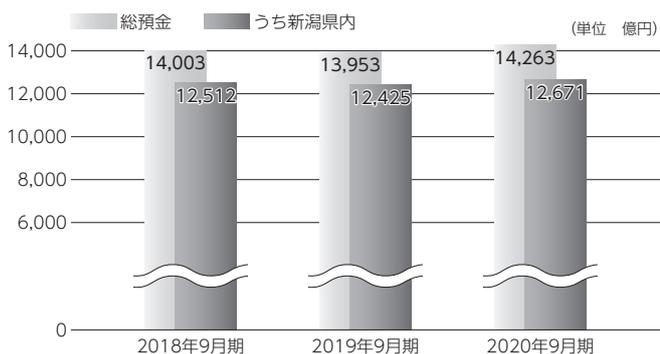


2020年度中間決算ダイジェスト (単体)

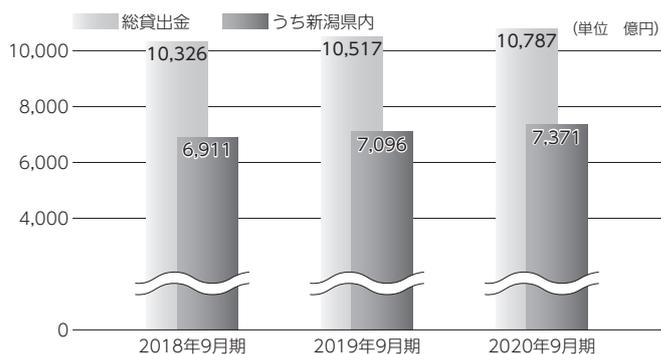
■ 預金残高



預金等残高(含む譲渡性預金)は、法人預金および個人預金のいずれも増加し、前年同期比310億円増加の1兆4,263億円となりました。

新潟県内預金等残高は1兆2,671億円、県内預金比率89%です。

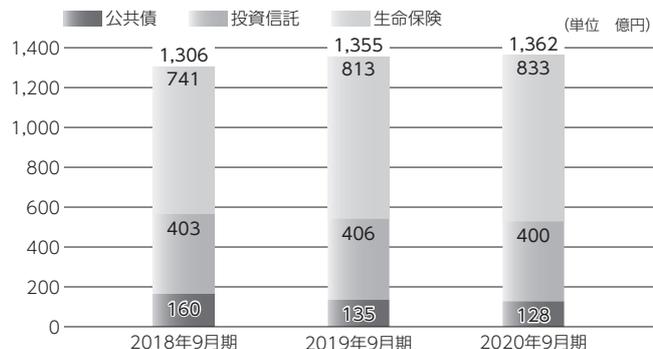
■ 貸出金残高



貸出金残高は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた事業者に対する資金繰り支援に積極的に取り組み、事業者向け貸出が増加したほか、住宅ローンが増加し、前年同期比270億円増加の1兆787億円となりました。

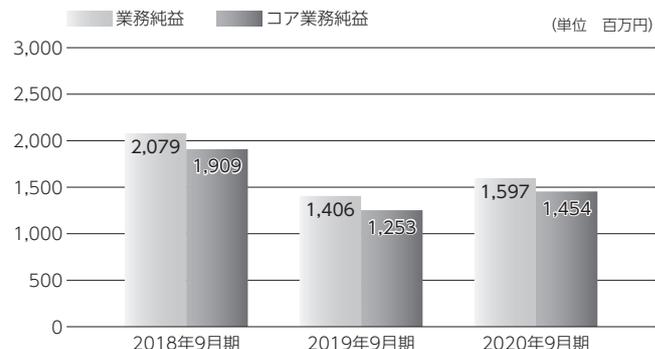
新潟県内貸出金残高は7,371億円、県内貸出金比率は68%です。

■ 預り資産残高



預り資産残高は、マーケット環境により投資信託は減少したものの、生命保険の増加により前年同期比7億円増加の1,362億円となりました。

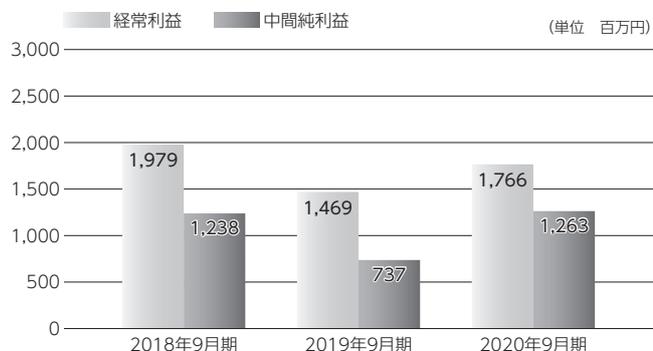
■ 業務純益・コア業務純益



業務純益は、前年同期比1億91百万円増益の15億97百万円となりました。

コア業務純益は、経費が減少したほか、金融派生商品損益や資金利益が増加したことなどにより前年同期比2億1百万円増益の14億54百万円となりました。

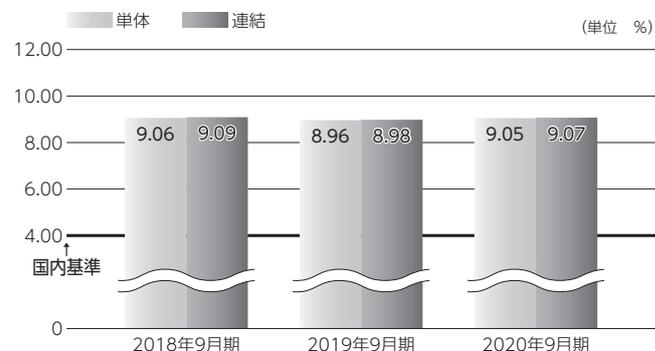
■ 経常利益・中間純利益



経常利益は、コア業務純益が増加したことに加え、実質与信関係費用の減少などにより、前年同期比2億97百万円増益の17億66百万円となりました。

中間純利益は、前年同期比5億26百万円増益の12億63百万円となりました。

■ 自己資本比率



自己資本比率は、単体が9.05%、連結が9.07%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。